

## 9 将来にわたる実質的な財政負担

将来にわたる実質的な財政負担（地方債現在高＋債務負担行為額－積立金現在高）は、地方債現在高の減少及び積立金現在高の増加により、対前年度比 441 億 5,384 万 4 千円（8.3%）減少し、4,908 億 285 万 6 千円となった。

第 15 表 将来にわたる実質的な財政負担の状況

（単位：百万円、%）

区分	令和 4 年度	令和 3 年度	増減額	増減率
地方債現在高 A	643,108	667,212	△24,104	△3.6
債務負担行為額 B	83,046	91,664	△8,618	△9.4
積立金現在高 C	235,350	223,919	11,431	5.1
将来にわたる実質的な財政負担 A+B-C	490,803 (1.29)	534,957 (1.38)	△44,154	△8.3
（対標準財政規模※20 年度から臨時財政対策債発行可能額を含む。）	※臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は 1.32	※臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は 1.47		

注）表示単位四捨五入の関係で、計が一致しない場合がある。

第 11 図 将来にわたる実質的な財政負担の推移

